

◇「二十歳の門出」によせて

やなぎはら つよし
大町市長 柳原 健



人生の大きな節目となる「二十歳の門出」を迎えられた皆さん、おめでとうございます。そして、ここまで健やかな成長を支えてこられた御家族や周囲の皆さんにもお慶び申し上げます。

さて、20歳を迎える皆さんは、今まで以上に活動範囲が広がります。また、責任ある行動が求められるようになり、いっそう一人前の大人として、学校や職場など様々な場面で更に活躍されることが期待されています。学生や社会人として、沢山の経験を積み、社会の規範をいっそう深く理解し、社会に貢献する自覚を育み、大きな夢と希望に満ちあふれていることと思います。

これから皆さんが向かい合う社会は、国際情勢の変動や経済格差、気候変動などの、多くの課題に直面しております。先行き不透明な時代にあっても、未来を切り拓くのは皆さん自身です。また、技術革新はいっそう加速しており、ChatGPTなど生成AIの急速な進化は、様々な分野で活用される一方で、その影響を十分理解し、見極め、適切に対処していくことが、強く求められています。このような時代だからこそ、皆さんの柔軟な発想や若さ溢れる行動力が、これからの社会を大きく成長させる力となります。

皆さんには無限の可能性があります。ふるさと大町で身につけた、お互いを想い、支え合う気持ちを大切に、皆さんを待ち受ける困難を乗り越え、自分自身の夢に向かって、力強く歩まれることを固く信じております。そして、自然豊かなふるさと大町で学び、遊び、育ったことを誇りとしていただきたいと思います。

結びに、今日まで皆さんを支えてくれた御家族や友人など、周囲の方々への感謝の気持ちを胸に、若さあふれる皆さんが限りなく広がる未来に向かって、大いに行動力を発揮されますことを心より期待しますとともに、洋々たる前途に幸多きことを御祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

◇二十歳の門出に贈ることば

大町市議会議長 でんどう 傳刀 たけし 健

「二十歳の門出」を迎えられた皆さん、誠におめでとうございます。
大町市議会からも、心からお祝いを申し上げます。

二十歳という人生の大きな節目にあたり、ご家族をはじめ、恩師や地域の皆さん、職場の方々など、周囲の皆さんへの感謝の気持ちを忘れずに、ご自分の可能性を信じて一步一步、夢に向かって邁進まいしんしていただきたいと思います。

皆さんは、二十歳という節目をどのように受け止めているでしょうか。これからは一層、自分の行動に責任を持ち、社会の一員として貢献し、自らの手で未来を切り拓いていかなければならない、と考えている方も多いのではないかと思います。自分の行動に責任を持つことは、時に不安を抱くこともあるかもしれませんが、しかし、自分を信じ、急がず、焦らず、地に足をしっかりつけて、歩んで行ってください。そして、これからの社会を先導する存在となっていただきますようご期待申し上げます。

雄大な北アルプスの山々に抱かれた「ふるさと大町」は、皆さんを温かく見守っていることを忘れないでください。そして、これからも変わらず、皆さんを応援しています。

皆さんの輝かしい未来に、幸多からんことを心からご祈念いたします。

二十歳を迎えられました皆さん、誠におめでとうございます。そして、今日まで深い愛情で支えてこられましたご家族の皆様へ、心からお慶びと敬意を申し上げます。

皆さんの中学校時代は、未知のコロナウイルス蔓延という未曾有の状況に見舞われ、突然の休校や修学旅行の中止、部活動の制限、マスク生活など、それまで当たり前だった日常が当たり前でなくなってしまった時期を過ごされたことと思います。

そのような中でも、皆さんは、立ち止まることなく、制限されたルールの中で、どうしたらみんなが楽しめるか、離れていても心をつなげることができるか考え合い、一步一步前に進んできました。

あのような状況を乗り越えてきた皆さんは、何気ない日常の大切さを知る「優しさ」と、どのような変化にも柔軟に対応できる「しなやかな強さ」を身につけているはずです。それは、教科書では、学ぶことのできない、皆さんだからこそ獲得できた力にほかなりません。

これから皆さんが歩いていく社会も、変化が激しく、正解のない「問い」に満ちています。しかし、皆さんなら、どのような問いに対して、仲間と対話しながら協働して答えを見つけていけると確信しています。

皆さんの可能性は無限です。ぜひ、自分が培ってきた優しさと強さを自信に変え、夢に向かって、チャレンジしてください。

皆さんのますますのご健勝と、さらなるご活躍をご祈念申し上げ、「二十歳の門出」にあたってのお祝いのメッセージといたします。

◇二十歳の誓い

本日は、二十歳を迎える私たちのために、このような盛大な式典を催していただき誠にありがとうございます。お祝いの言葉をいただきましたご来賓の皆様、並びにご臨席賜りました皆様に、今年度二十歳を迎える者を代表して、心より御礼申し上げます。私たちがこうして無事に二十歳の門出を迎えることができたのは、ひとえに今日まで支えてくださった家族や先生方、地域の皆様のおかげでございます。

これまでの二十年間、私たちに関わってくださった全ての方々に、深く感謝申し上げます。本日、私たちは二十歳という大きな節目を迎えました。そんな私たちがこれから向き合うのは、変革の時代です。AIをはじめとする技術が急速に発展し、社会のあり方が大きく変化しています。これから先も技術の進化は、私たちの暮らしをより便利にし、多くの可能性を広げてくれるでしょう。しかし、どれほど技術が進歩しても、社会を動かす真の原動力となるのは、私たちがここ大町市で培ってきた「人と人との繋がり」だと確信しています。人を励まし、寄り添い、信頼し合える関係を築くことができるのは、私たち人間にほかなりません。現在、様々な環境に身を置く私たちですが、大町市で培った絆を大切に、それぞれの道で日々邁進してまいります。

二十歳という年齢は、決して完成された大人ではありません。まだまだ未熟な私たちですが、自ら進むべき道を歩む「自立」、己の行動に責任を持つ「自覚」、そして周囲に必要とされる「信頼」の三つを兼ね備えた大人になりたいと考えています。歩き出したばかりの私たちは、これから先も多くの壁にぶつかり、迷うこともあるかと思います。その際には、これまでと変わらぬご指導ご鞭撻のほどをお願い申し上げます。

最後になりますが、今日まで私たちを支え、導いてくださった全ての皆様に、改めて深く感謝申し上げます。この感謝の気持ちを忘れることなく、誠実に歩み続けることを誓って、二十歳の誓いといたします。本日は誠にありがとうございます。

令和8年度 二十歳の誓い かつの 勝野 るい 類

◇お祝いのメッセージ

元第一中学校教諭 ^{みねむら}嶺村 ^{がく}岳

晴れて「二十歳の門出」を迎えられた皆さん、誠におめでとうございます。

思い起こせば、新型コロナウイルスの影響により、修学旅行が例年の2泊3日の「奈良・京都」から1泊2日の「山梨 富士河口湖方面」に変更を余儀なくされました。そんな中でも、皆さんはこの2日間を皆で協力して存分に楽しんでくれましたね。

そんな皆さんなら、これからの予測困難な時代でも頼もしく自分の未来を切り拓いていけると信じています。

元第一中学校教諭 ^{たけうち}竹内 ^{な な}奈菜

(旧姓 渡邊)

みなさんの新たな門出を心よりお祝い申しあげます。一人一人が自分らしく輝き、その輝きが集まって学校全体を照らしていた日々や、みなさんが本気で笑い、悩み、挑戦していた姿は今も私の宝物です。これからの人生、時には曇り空の日もあるかもしれませんが、みなさんにはあの時の輝きがあります。周囲を照らし、自らの手で未来を輝かせていってください。みなさんの歩む道が、眩しい耀きに満ちあふれたものになることを心から願っています。

元第一中学校教諭 ^{やぐち}矢口 ^{なおき}直樹

令和3年度大町市立第一中学校卒業生の皆さん、それぞれの道で充実した日々を積み重ね、立派な成人として歩まれていることを嬉しく思います。

コロナ禍の中でも、自立した学び手を目指し、自ら考え、お互いの声に耳を傾け、最適解を導き出しながら学校生活を創り上げた皆さんと過ごした日々は、私にとってかけがえのない大切な宝物です。

禍福は糾える縄の如し。順境にも逆境にも誠実に向き合い、自分らしく歩み続けてください。これからもずっと応援しています。

元仁科台中学校教諭

よしざわ しょうご
吉澤 省吾

皆さんが無事に二十歳を迎えられたこと、嬉しく思います。

皆さんが中学生の時にコロナ禍となり、部活動や学校行事など、様々なことが制限されました。でも、皆さんはコロナ禍という環境の中で自分自身にできることを考え、工夫を凝らした学年行事や生徒会活動を企画・運営してくれました。

これから社会人となり、大変なこともたくさんあると思いますが、大変な時期をみんなで乗り越えてきた皆さんなら大丈夫。皆さんのこれからの活躍に期待しております。

元仁科台中学校教諭

かとう あいり
加藤 愛莉

(旧姓 山本)

成人おめでとうございます。皆さんと中学校で過ごしていた頃から、あっという間に大人への一步を踏み出す日を迎えたことを、とても嬉しく思います。

これから先は楽しいこともあれば、悩んだり迷ったりすることもあるかもしれませんが、自分らしさを大切に一步ずつ進んでいってください。そして、周りの人への感謝を忘れず、たくさんの出会いや経験を積みながら、ステキな未来をつかっていってください。皆さんのこれからの活躍を心から応援しています。

元仁科台中学校教諭

おす か やすあき
小須賀 靖晶

成人おめでとうございます。

皆さんが仁科台中学校を卒業してから、それぞれの場所で多くの出会いや経験を重ね、この日を迎えられたことを心から嬉しく思います。中学校生活は、当時は何気なく過ぎていく毎日だったかもしれませんが、しかし今振り返ると、仲間との出会いや先生方との関わり、努力したことや悔しかった経験の一つ一つが、今の皆さんを支える大切な財産になっているのではないのでしょうか。正解のある人生ではなく、自分で選んだ道を正解にしていく人生を歩んでください。失敗や遠回りと思える経験も、後から振り返れば必ず自分の力になります。自分を信じ、周囲の人を大切に目目の前の一步を積み重ねながら、自分だけの人生を築いていってください。



元八坂小中学校教諭 ^{よしざわ}吉澤 ^{ただし}正

新成人の皆さん、成人おめでとうございます。

皆さんの授業や行事等に一生懸命取り組む姿や、友達を思いやり接している姿を今もよく覚えています。これからは、自分で進む道を決めていく場面がますます増えていきます。

うまくいかないことや思い悩むことがあっても、これまでに培った粘り強さと仲間を思う心を忘れず、周りの人への感謝の気持ちをもって前に進んでいってください。皆さんのこれからの人生が笑顔に満ちた幸多き日々になることを心から祈っています。

元美麻小中学校教諭 ^{ひらばやし}平林 ^{たかあき}隆昭

「自分たちで決める」ことの意味。君たちが教えてくれたことです。そこから君たちは、やさしさを失わずに強くなりました。互いに向き合い、支え合い、最後までやり抜く姿は今も忘れません。何より、周りを思いやる温かさが君たちの一番の魅力でした。あれから五年。二十歳という節目を迎えても、やることはきっと変わりません。自分で決め、自分で歩み、人を大切にする。そんな君たちを、これからも応援しています。

元美麻小中学校教諭 ^{もりかわ}森川 ^{ひろし}寛

二十歳の節目に際して、心からお祝いを申し上げます。

美麻小中学校で皆さんと過ごした数年間は私にとってとても鮮烈で、皆さんの「心と体を開いて」学んでいた姿が今でも目に浮かびます。花豆と一緒に育てたのも、良い思い出です。

きっと、あの場所で身に着けた経験や、「考える」力が、皆さんの今を、これからを、ずっと支えていくに違いありません。

これからの皆さんの人生に幸多からんことをお祈りしています。